

那
報知新聞
便 錦魚第十号

大夜下 茂大區 區 津屋村 農
寺田岩私明治八年六月廿三日午前
八時病床ありて自殺する其由縁
此時田植の最中少くあつく植つけの
速とせらるるふ地行あるを思ふ
田の余り植あきとて外へ出
ちる日持神をかりし働くは其つ
くれや病氣を引出 乍盛も即居
たが何日全快のまなも不知し後
と一上のものをたれと一言し耻と思ひ
て長持の取りつ短刀をとりて五月
情あに及びありて妻をたへ五月
とくく病ありてく程あつく此
歎きを視らんと其愁哀を察す
へ！



新
修

新
修